

環境のひろば

207号

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 小山 亮 一

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいにする運動”を推進するために配布しております。



井笠
支部

きれいなまち 『浅口』を目指して

浅口市環境衛生協議会

浅口市環境衛生協議会は、金光・鴨方・寄島それぞれの支部において、一斉清掃活動を行っています。

金光支部では、毎年7月末に、里見川周辺緑地の草刈りやごみ拾いを行う「グリーンガード清掃作業」を実施しています。環境衛生委員をはじめ、各種団体や地域住民が参加しており、作業を通じて環境への意識向上が図られています。

鴨方支部では、年に2回（盆と正月前）クリーン作戦

を実施しています。鴨方支部の環境衛生委員は、町内会単位で選出されており、委員を中心に、PTAとも連携した地域密着型の活動となっています。

寄島支部では、毎年9月末にクリーン作戦を実施しています。この活動は寄島町全域で一斉に行われるもので、ごみ拾いや草刈り等、子供から大人まで一致団結して作業に取り組みます。

このように、三者三様の取り組みではありますが、いずれも浅口市をより美しく、住みよいまちにするために行っています。きれいなまち『浅口』を目指し、今後も精力的に取り組んでいきたいと思ひます。

支部だより

岡山支部

渋川海岸でポイ捨て・不法投棄パトロールを実施！

玉野市環境衛生協議会

平成27年6月6日・7日に玉野市渋川海岸で開催された「第10回たまの渋川ビーチサッカー大会」にあわせて、玉野市環境衛生協議会（熊澤義郎会長）は、清掃活動とポイ捨て防止の啓発活動を行いました。

ビーチサッカー大会の会場となる渋川海岸は、ドラマ「流星ワゴン」の撮影にも使用された白砂青松の海岸線が約1km続く、「日本の渚百選」「快水浴場百選」にも選ばれている美しい海岸です。



7日にはキッズチームの試合があり、大会に参加する子どもたちや家族が大勢集まる中、玉野市環境衛生協議会の理事及び代議員約20名が参加し、たばこのポイ捨てやごみの不法投棄防止を呼びかける啓発チラシを配布し、環境美化を呼びかけました。

また、クリーン作戦も実施し、砂浜に捨てられていたたばこの吸い殻や花火の燃えかすなどを拾い集めました。この活動は7年前から続いており、年々ごみの量は減っていますが、それでもごみ袋10袋程度は集まります。

これらの活動が美しい地域景観の創出や快適で魅力あふれる地域づくりの一助になるよう、今後も続けていきたいと考えています。



岡山市支部

精霊送り舟と不法投棄

岡山市環境衛生連合協議会
会長 小山 亮一

私は、旭川東岸に居住しており、子どもの頃には精霊送りでローソクの灯が川面に揺れていましたが、時代の流れなのか環境衛生面からも川や海の汚染になるとのことで中止になりました。最近は仏様をお迎えして、お盆が過ぎたらポイとパッカー車の中にお送りしているのが現状と聞いています。三日間は迎え火、送り火で、ご馳走をお供えして拝んだ仏様も、三日過ぎにはパッカー車の中へ入れられてしまうのは、時代の流れとはいえあんまりではないでしょうか。

私たち操南学区では、町内会長をはじめ婦人会の皆

様方のご協力で、ビニールシートに白布で囲んで祭壇を設置しています。仏様を一カ所に集め、塩で清めてお迎えし、時間が過ぎれば導師の皆様のお経によってお山へお送りしています。私たち環境委員もお世話をしています。

今年は一舟の精霊舟も流れず、旭川は美しいままの川面を、空の青さも浮かべて、時に魚が飛び跳ねていました。きっと魚も喜んでいることと思うし、私たちも仏様との絆が深く結ばれたことと思います。私たちは日々の健康と幸福に感謝して毎日を過ごしましょう。



倉敷市
支部

イエローカード作戦（犬のふん 放置対策） 試行から本格実施へ

倉敷市環境衛生協議会倉敷地区協議会
理事 中村 俊明

昨年秋、私の住んでいる地域でイエローカード作戦の試行を実施したところ、子どもたちの通学の引率をしているPTA役員のお母さんから、「通学路沿いの犬のふん放置がグーンと減り、子どもたちも嫌な思いをしないで済むので、とても助かっております」と声を掛けてもらいました。私自身も、効果を実感しております。

昨年度、倉敷市でイエローカード作戦を試行した40団体のうち約7割の団体から「効果があった」と回答を

得ていて、実施した地域で犬の散歩をする飼い主のマナー向上につながりました。試行したのはごく一部の地域にすぎません。実施後のアンケートでの反省点「草の陰で見えにくい」「犬のふんの回収には違和感がある」「カードが小さ過ぎる」「看板の設置など啓発活動の周知が必要」などの問題点を改善し、広域に活動を広めて行く必要があります。

まだまだ、犬のふんに困っている人が多くおられます。この問題を解決するには、地域一体となって監視の目を強めて行く必要があるのではないのでしょうか。今年から始まる本格実施は、市民の意識の高揚と、住みやすい地域づくりにつながると思います。皆さまのご協力をお願いします。



新見
支部

春のクリーン作戦

新見市環境衛生協議会

当協議会では、毎年4月の第一日曜日に「春のクリーン作戦」と銘打ち、市民全員に呼び掛け、市内全域において、道路沿いに捨てられている空き缶などのごみの一斉回収を行っています。

昨年は、雨・雪・あられなどが混じる悪天候、今年も大雨警報が出るような悪天候に見舞われましたが、それにもかかわらず大勢のみなさんが、傘をさしたり、カッパを着たりして参加してくださり、実施することができました。市民のみなさんの環境美化への意識の高まりを感じ、とてもうれしく思いました。

実施にあたっては、新見警察署や新見市の職員の方々も積極的に参加してくださっています。また、集めら

れた空き缶などのごみの回収には、新見市環境保全協会のご協力もいただいています。

そういった中、回を重ねるごとに、わずかずつではありますが回収されるごみの量が減ってきていることに、この運動の手ごたえを感じているところです。



津山
支部

ほたるまつり

久米南町環境衛生委員会

久米南町の中心部を南北に流れる誕生寺川沿いの公民館神目(こうめ)支館で、毎年6月に神目ほたるの里づくり実行委員会が主催する「神目ほたるまつり」が開催され、様々な人がホタルを見に訪れる。

児童たちにとっては、掃除や片付けなど、キレイにすることというのは、面倒くさいものだが、ホタルを見たことがない児童もおり、川をキレイにすればホタルが見えるのだと、意欲的に取り組むきっかけになっている。

この地区では、数年前から、誕生寺川にホタルが飛んでいるのが話題になり、これを機にホタルの保全の機運が高まった。神目支館が主体となり実行委員会を立ち上げ、ホタルの生息を守るために、河川清掃を行っている。河川敷の草刈りは、地域自治会が行っているが、不法投棄されたごみの清掃活動は、実行委員会構成団体とともに、地元神目小学校の児童らも協力している。

今年で第4回目となった神目ほたるまつりが、6月6日に開催され、清掃作業に参加した児童たちも、たくさん訪れていた。ホタルもたくさん飛び交っていて、ホタルの織りなす光が、子どもたちを輝かせているようだった。



ほたるまつりイベントの様子

循環と共生

総社市のごみ減量化について

総社市環境衛生推進協議会

総社市では、ごみの減量化・リサイクルを推進するため、次のような取り組みを行っています。

まず、ごみ減量化推進団体報奨金の交付です。町内会、PTA、子ども会等の市民団体が自主的に実施する資源ごみの集団回収活動に対して8円/kgの報奨金を交付しています。市民団体の中には、廃品回収が主な活動資金源になっているところも少なくなく、活動への取り組みも意欲的です。

次に、生ごみの減量化です。EMボカシの無料配布と生ごみ処理容器の購入費補助金によって生ごみの減量化を推進しています。

また、出前講座の実施や、市内の小学校での環境出前スクールを行っています。まだまだ燃やせるごみの中に多くの資源が捨てられていること等をお話しています。

参加者の方からは「今まで知らなかったことがよく分かった。」等の声をいただいています。

当協議会もごみの少ない美しいまちづくりに貢献するため、このような取組に積極的に協力していきたいと思えます。



環境豆知識

蚊をいなくして快適な夏を



広報委員 室田 勉

平成26年夏、70年ぶりとなるデング熱の国内での発生が確認されました。デング熱は蚊が媒介する感染症であり、同様の感染症として日本脳炎などもあり、海外では流行している地域が少なくありません。近年、グローバル化の進展により、これら感染症流行地域からの人や物資等を介した病原体の侵入が懸念されている上に、地球温暖化や都市のヒートアイランド現象等によって、感染症を媒介する蚊の生息地域が広がっています。

デング熱を媒介するヒトスジシマカ(ヤブ蚊)の幼虫(ボウフラ)は、雨水枡、庭先に置き忘れたバケツやコンビニ弁当などの容器、古タイヤや雨よけにかぶせたビニールシートのくぼみにたまった水などに発生します。このような蚊の発生を、ちょっとしたみんなの協力で減らすことができます!!



- ① バケツや容器などにたまった不要な水を捨てる。
- ② 撤去できない水たまりには「銅線」などを入れてボウフラの発生を抑制する。
- ③ 天敵(金魚、メダカなど)を利用する。



など、蚊の発生を減らすために家庭や施設でも出来ることがあります。皆さんもぜひ、試してみてください。

「マイバッグ・チャレンジ30」の参加者募集中!!

申し込み締切
10月30日(金)

岡山県では、レジ袋削減の取組として「マイバッグ・チャレンジ30」を実施しています。これは、11月の「おかやまマイバッグキャンペーン」期間中の30日間、買い物にマイバッグを持参して、レジ袋の受取を辞退した回数をグループで競い、レジ袋の削減やCO₂の削減の効果を「見える化」する取組です。ごみの減量と環境保全のため、また、環境にやさしい生活への「きっかけ」として、この機会に「マイバッグ持参」に取り組んでみませんか。

参加資格は、岡山県内に在住又は勤務している方のグループで、2人以上でお申し込みください。

詳しくは岡山県循環型社会推進課のホームページをご覧ください。どうか、電話にてお問い合わせください。

岡山県循環型社会推進課

ホームページ: <http://www.pref.okayama.jp/page/351294.html>

TEL: 086-226-7306

～買い物にはマイバッグを持参して、レジ袋に飲休みをあげましょう～

11月

レジ袋飲休みキャンペーン
(マイバッグ持参強化月間)

マイバッグ持参を習慣にして、レジ袋削減にご協力をお願いします。



県では、家庭ごみを少しでも減らすため、スーパーやドラッグストア、ホームセンターなどの店舗、消費者・環境団体や市町村と協力して、買い物の際にレジ袋をもらわない「マイバッグ持参」の呼びかけを行っています。このキャンペーンを機会に、お買い物の際には、マイバッグを持参してレジ袋を受け取らないようにしましょう。

岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

平成27年度 定例総会を開催

平成27年度の定例総会を5月21日に「ピュアリティまきび」で開催しました。

平成26年度事業実績・決算、平成27年度事業計画・予算、役員を選任について審議し、承認されました。

来賓として、築島明環境省中国四国地方環境事務所長、足羽憲治副知事、古南篤子環境文化部次長、山下芳枝岡山県愛育委員連合会副会長、山本美佐子岡山県栄養改善協議会副会長を迎え、盛大に開催されました。

また、議事に先立ち、環境衛生改善活動に多大の功績があった団体、個人に対し、表彰状及び記念品の贈呈を行いました。

岡山県知事表彰

◆環境衛生改善事業功労・団体

- 下高田町内会 (岡山市)
- 熟年クラブ (岡山市)
- 倉敷市環境衛生協議会玉島地区協議会沙美支部 (倉敷市)
- 倉敷市環境衛生協議会玉島地区協議会穂井田支部 (倉敷市)
- 倉敷市環境衛生協議会玉島地区協議会南浦支部 (倉敷市)

◆環境衛生改善事業功労・個人

藤井 公雄 (岡山市) 本田 敏子 (岡山市) 宇野 弘之 (倉敷市) 小野 勉 (倉敷市) 手塚 幸恵 (高梁市)
景 茂樹 (真庭市)

◆清掃事業功労

藤原 常智 (岡山市) 本田 雅也 (倉敷市) 矢野 彰男 (倉敷市) 國米 一郎 (津山市)

岡山県環境文化部長表彰

◆環境衛生改善事業功労・団体

- 間倉町内会 (岡山市)
- 倉敷市環境衛生協議会玉島地区協議会乙島東支部 (倉敷市)

◆環境衛生改善事業功労・個人

池畑 一男 (岡山市) 中村美佐雄 (岡山市) 難波 倫子 (岡山市) 田中 公雄 (倉敷市) 出口 祥三 (倉敷市)
長尾 秀 (倉敷市) 藤本きわめ (津山市) 藤原 清和 (井原市) 水谷すえ子 (井原市) 川手 公彦 (浅口市)
戸川 正史 (里庄町) 稗田 良治 (美咲町)

◆清掃事業功労

今井 智士 (岡山市) 大元 一之 (岡山市) 大元 実 (岡山市) 甲元 政利 (岡山市) 寺尾 邦弘 (岡山市)
秦 勝博 (岡山市) 原 秀樹 (岡山市) 藤井 豊彦 (岡山市) 田中 義一 (倉敷市) 山上 弘 (倉敷市)
末廣 誠司 (笠岡市) 河原 敏男 (高梁市) 国安 良充 (赤磐市)

岡山県環境衛生協会長表彰 (支部名)

◆環境衛生改善優良地区

- 大岩町内会 (岡山市)
- 岡山市立足守中学校生徒会 (岡山市)
- 旭東地区青少年育成協議会 (岡山市)
- 新屋敷町友楽会 (岡山市)
- 清流を守る会 (高梁)
- 城内自治会 (真庭)
- 中町自治会 (真庭)
- 美咲町立加美小学校PTA (津山)
- 美咲町立柵原東小学校PTA (津山)

◆環境衛生改善地区育成功労

岡田 栄一 (岡山市) 杭田 裕江 (岡山市) 次田 文雄 (岡山市) 中尾 慶也 (岡山市) 矢部 直美 (岡山市)
小野 貢 (倉敷市) 佐々木信子 (倉敷市) 田中 孝夫 (倉敷市) 田中 登 (倉敷市) 筒井 勝義 (倉敷市)
原 進 (倉敷市) 森田久美子 (倉敷市) 横溝 賢市 (倉敷市) 松永都志子 (井笠) 長田 秀夫 (新見)
植田 浩 (真庭) 小山 明典 (真庭) 田中 智之 (真庭) 川上 博史 (津山) 山本 祐之 (津山)

◆清掃業務従事功労

大饗 智 (東備) 岡 晃緒 (倉敷市) 新谷 雄治 (倉敷市) 西岡 道一 (倉敷市) 吹元 孝司 (倉敷市)
三尾 和司 (倉敷市) 三尾 滋樹 (倉敷市) 石井 康夫 (井笠) 古米 文夫 (高梁) 國富 大輔 (勝英)

■ 新しく選出された役員の紹介 (任期は、平成27年5月から2年間)

会長 岡山市	小山 亮一	理事 岡山市	濱田 久子	倉敷市	野田 健一	新見	杉 秀樹
副会長 岡山市	熊澤 義郎	岡山市	今中 慶一	倉敷市	石井 悦子	新見	平川 二美子
岡山	延堂 俊輔	岡山市	久山 雅生	倉敷市	岡本 正夫	真庭	澤山 祥子
東備	守屋 新一	岡山市	二宮万太郎	倉敷市	五島 榮二	津山	小椋 邦子
倉敷市	笠原 金剛	岡山市	福井 孝子	倉敷市	鈴木 邦彦	津山	稗田 良治
井笠	大山 正志	岡山市	室田 勉	倉敷市	出口 祥三	勝英	岩本 硬司
津山	岡阪 孝信	岡山市	森安 創	井笠	山本 光教	監事	
勝英		岡山市	横田 徹	井笠	高木 早苗	岡山	松井 健治
		東備	更谷 暢久	高梁	藤原 清和	高梁	小倉 浩
		倉敷	守長 君子	高梁	手塚 幸恵	勝英	治郎丸 勲
					徳森 勝造		

■ 専門委員会の活動報告

第1回環境保全委員会 平成27年8月3日(月) 13:00~14:00

環境保全委員

委員長 岡本 正夫 副委員長 二宮万太郎
委員 更谷 暢久 出口 祥三 石井 悦子 手塚 幸恵 杉 秀樹

環境保全委員会では、今年の役員研修会の開催について議論しました。昨年度は、吉備中央町の「きびプラザ」で講演及び事例発表などを行いました。今年は県外の先進地視察を行うことになりました。多くの県協会理事にご参加いただき、有意義な研修にしたいと思います。

第1回総務委員会 平成27年9月3日(木) 13:00~14:00

総務委員

委員長 藤原 清和 副委員長 徳森 勝造
委員 濱田 久子 鈴木 邦彦 稗田 良治 岩本 硬司

総務委員会では、賛助会員や協会長表彰の拡大について議論しました。協会長表彰の拡大については、結論に至らなかったため、引き続き検討することになりました。

第1回リサイクル推進委員会 平成27年9月3日(木) 15:00~16:00

リサイクル推進委員

委員長 小椋 邦子 副委員長 今中 慶一
委員 森安 創 久山 雅生 守長 君子 野田 健一 平川二美子

リサイクル推進委員会では、マイバッグ配布事業について議論しました。今年度は、備中・美作ブロックの各1カ所での配布に加え、各委員にも積極的に配布してもらうことになりました。

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。

地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動、マイバッグ推進運動等へのご支援をお願いします。

101万2千円で、10から入会できます。

賛助会員の皆様からの記事を募集します

日頃から取り組まれている環境保全、環境美化に関する活動について、賛助会員の皆様からの記事の投稿をお待ちしています。

字数：約400字

(写真、図等をあわせて提供ください。)

例：事業所付近の清掃活動、環境に配慮した事業・製品、一般の見学者の受け入れ等

提言箱

リサイクル・リユースの推進拠点

赤磐市環境衛生推進協議会

赤磐市では、平成26年4月1日、市民待望の「エコプラザあかいわ」が稼働を開始しました。エコプラザあかいわは、合併前に旧町が建設した古い施設にかわり赤磐市全域のごみを処理するために造られた最新の施設です。複数あった古い施設を一つにすることで効率的に家庭ごみを処理することができます。

施設内には見学者通路が設けられ、窓越しに設備や選別作業の様子などを見ることができます。処理工程

を描いたパネルにはエコプラザあかいわキャラクターのエコプラちゃんが登場し、親しみやすく紹介しています。リサイクル施設内には環境学習ができるスペースが設けられており、リサイクル教室や講座を開催しています。また、平成27年からリサイクル・リユース品の譲渡、抽選会、入礼会なども開催され、にぎわっています。

敷地内には広い芝生広場や足湯なども設置しており、赤磐市環境衛生推進協議会もエコプラザあかいわと協力し、エコイベントやフリーマーケットの開催も検討しています。市民に親しまれるリサイクル・リユースの拠点となるよう活動していきたいと思っています。



編集後記

今夏の酷暑日と熱帯夜は新記録を作り、熱中症対策が大変です。従来、台風シーズンは9月でしたが、今は早くから多く発生して災害を起こしています。これらは地球温暖化による自然環境の問題ではありますが、環境関連として身近な問題になってきていると思います。

投稿のうち「清掃活動」や「ごみのポイ捨て防止」の啓発活動等、環境美化のため取り組まれている活動に敬意を表したいと思います。これらの活動により「環境を良くしよう」という自意識の向上を望むばかりです。

日本には昔「旅の恥はかき捨て」と言う文化?がありました。ポイ捨ても似たようなもので、ごみを海や川へ捨てれば何も見えなくなり、車に乗れば道路等へ捨て、煙草の吸い殻はそこらじゅうへ捨てられています。しかし、これらの行為の張本人に罪悪感は薄いと思われる。そんなポイ捨ての後の事は考えない文化?には早く訣別したいものです。

広報委員 横田 徹



広報委員

委員長 室田 勉 副委員長 山本 光教

委員 福井 孝子 横田 徹 五島 榮二 高木 早苗 澤山 祥子

地域環境の保全・創造に

貢献する地域で

最も必要とされる組織へ



公益財団法人

岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1
TEL (086) 298-2122 (代)
FAX (086) 298-2496

厚生労働大臣登録水質検査機関
厚生労働大臣登録食品検査機関
厚生労働大臣登録簡易専用水道検査機関
岡山県知事指定浄化槽検査機関

公益財団法人
岡山県健康づくり財団

〒700-0952 岡山市北区平田 408-1
TEL (086) 246-6257 (代)
FAX (086) 246-6258
北部支所 〒707-0004 美作市入田 291-2
TEL (0868) 75-3151
FAX (0868) 75-3153

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人

岡山県浄化槽団体協議会

会長 八田 富夫
副会長 武村 良夫
常務理事 木村 俊介

〒703-8282 岡山市中区平井 1097
電話 086-276-8585
FAX 086-276-9081